
「学生とシニアの対話会」 事後アンケート結果
(2023年12月1日開催)

纏め：山崎 智英

*参加者（アンケート回収数13）

(内 訳) 理工学部理工学科（機械エネルギー工学コース）
学部3年：4名、学部4年：9名

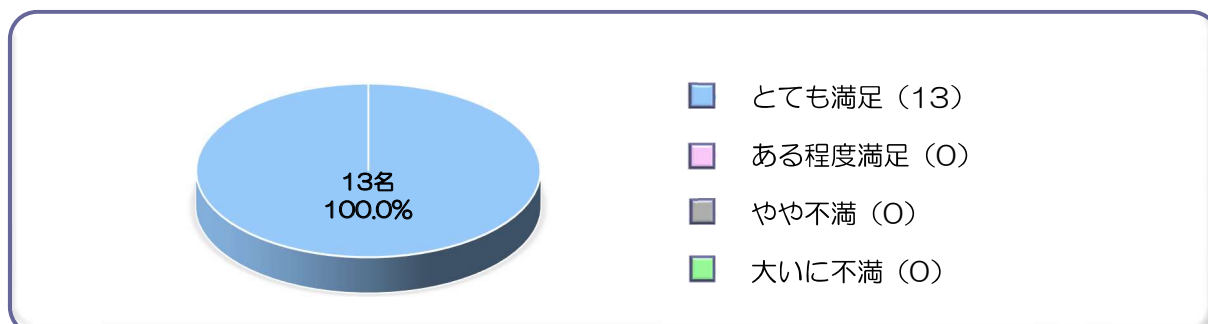
< 希望進路 >

進 学	7名
就 職	6名

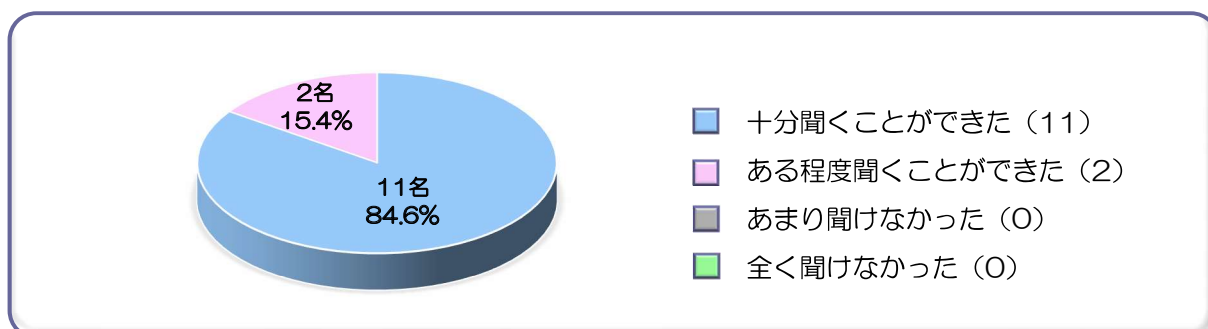
I. 対話会に関するアンケート

1. 講演について伺います。

(1) 講演の内容は満足いくものでしたか？



(2) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？

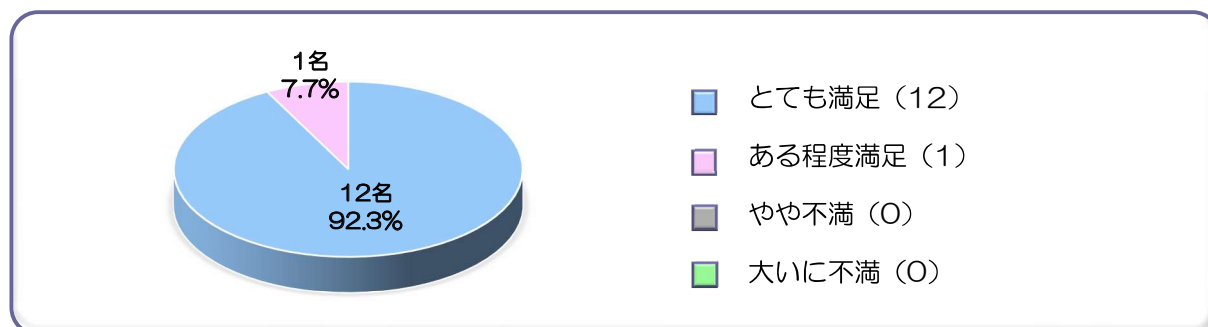


(3) 今回の講演内容以外で聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。

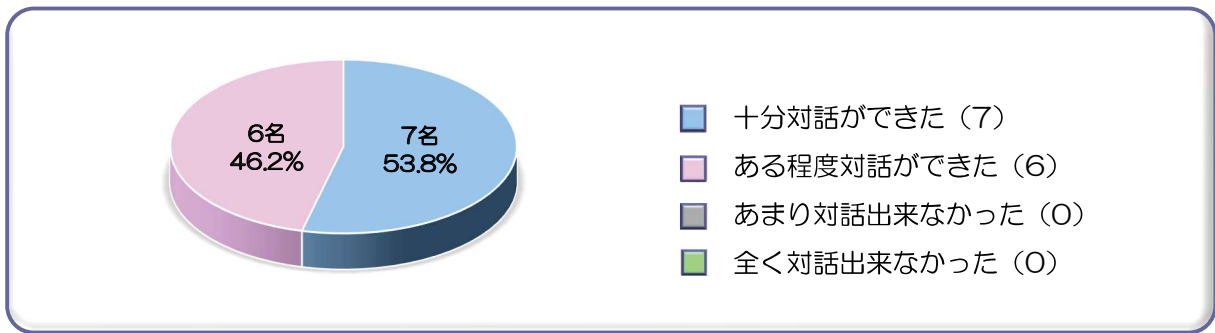
- EV、ハイブリッド、燃料電池車、水素供給の方法などをより深く知りたい
- 核融合の開発の現状について

2. 対話について伺います。

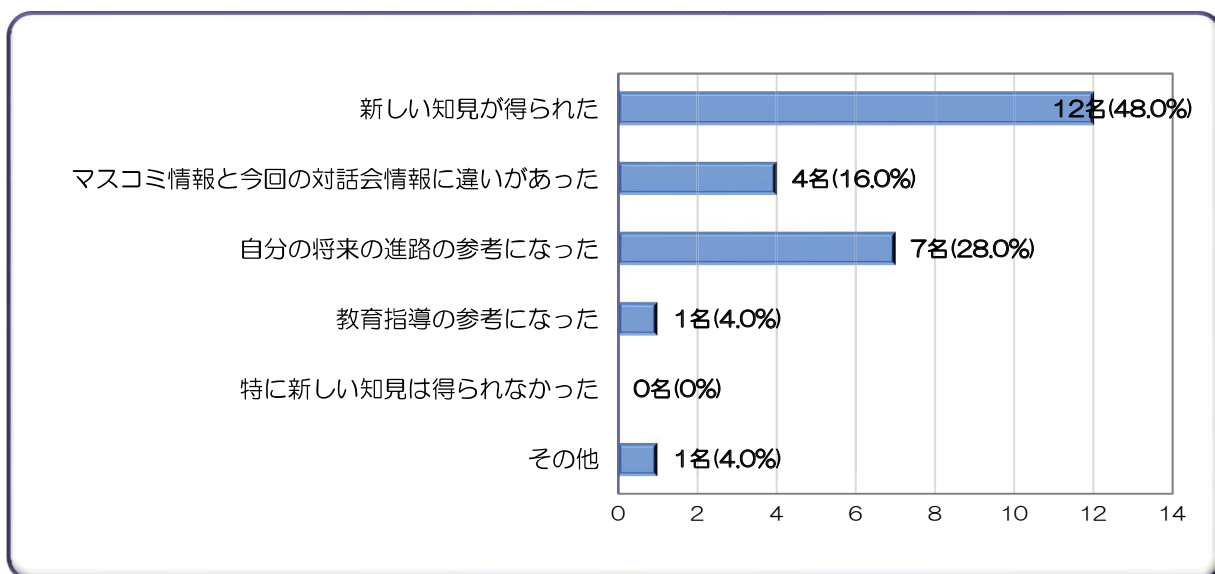
(1) 対話の内容は満足いくものでしたか？



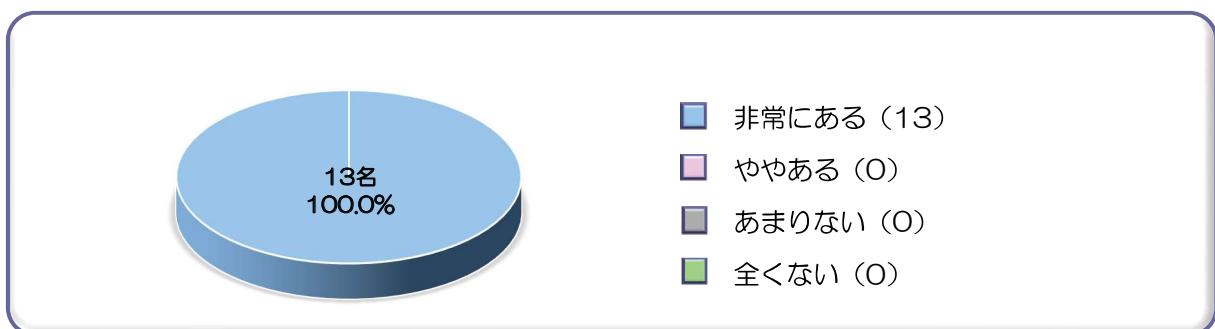
(2) 事前に対話したいと思っていたことは対話できましたか？



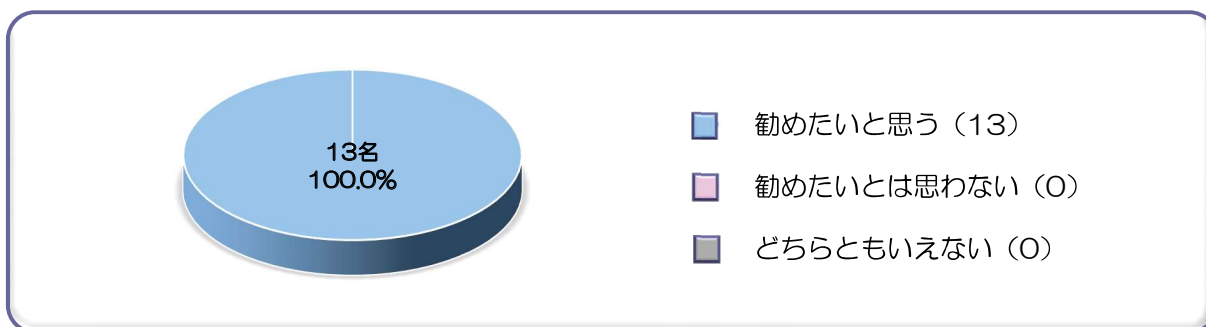
3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？ (複数回答可)



4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？



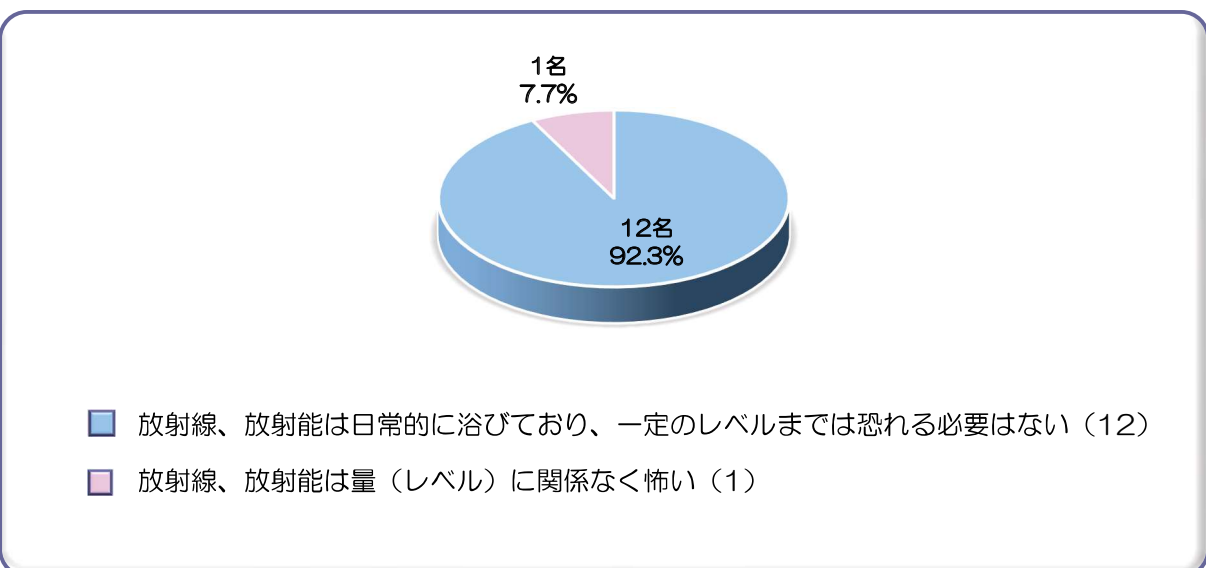
5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？



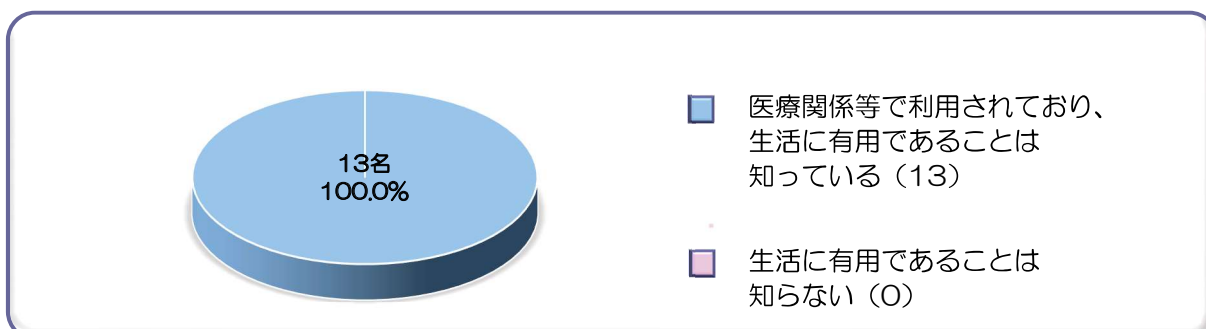
II. 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

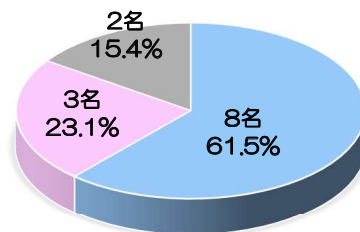


(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。



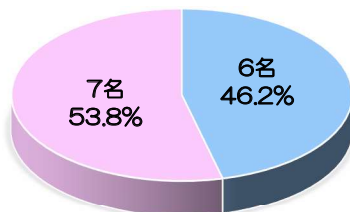
2. 電源について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電に対して伺います。



- 必要性を認識しており、再稼働を進めるべき (8)
- 必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき (3)
- 必要性を認識しており、2030年目標（原子力発電20～22%）を達成すべき (2)
- 危険だから、早期に削減または撤退すべき (0)
- 分からない (0)

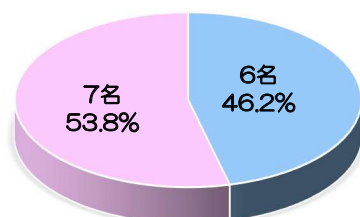
(2) 再エネ発電について伺います。



- 環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき (6)
- 発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき (7)
- 自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき (0)
- 分からない (0)

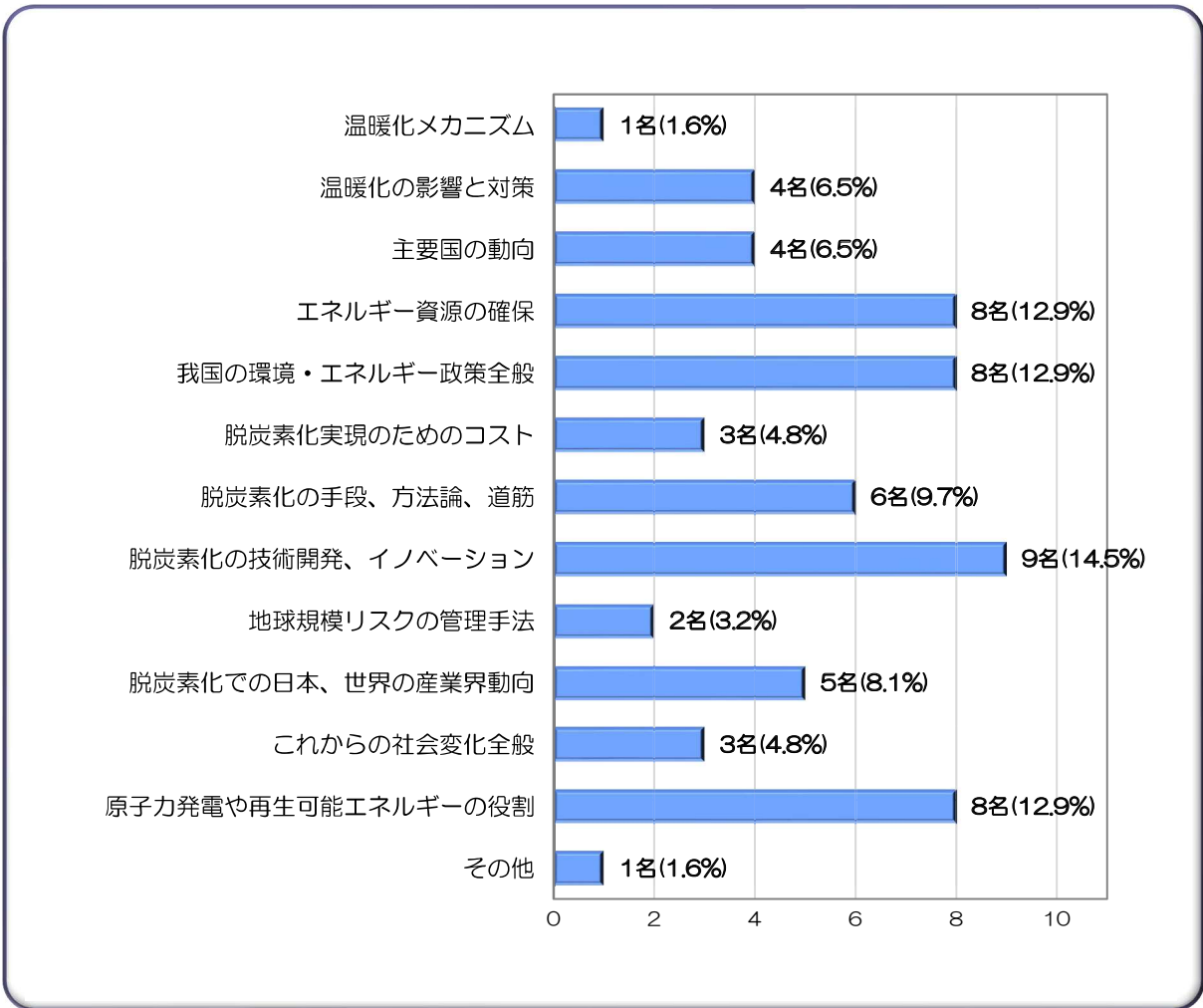
3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

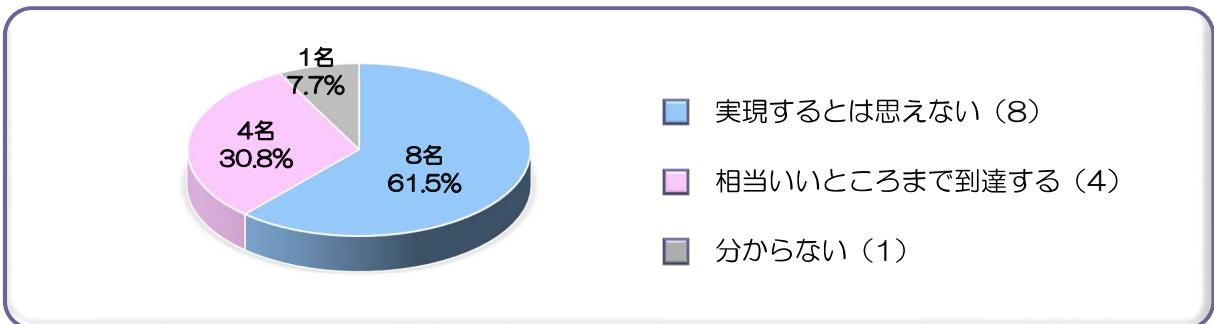


- 大いにある (6)
- 少しある (7)
- あまりない (0)
- ない (0)

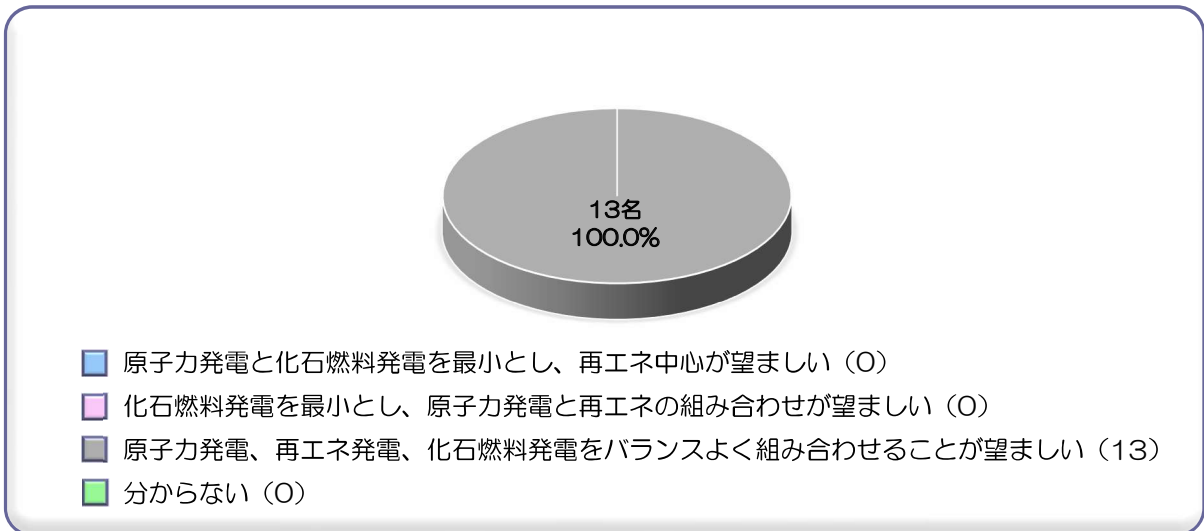
(2) 興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）



(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性について見解を伺います。

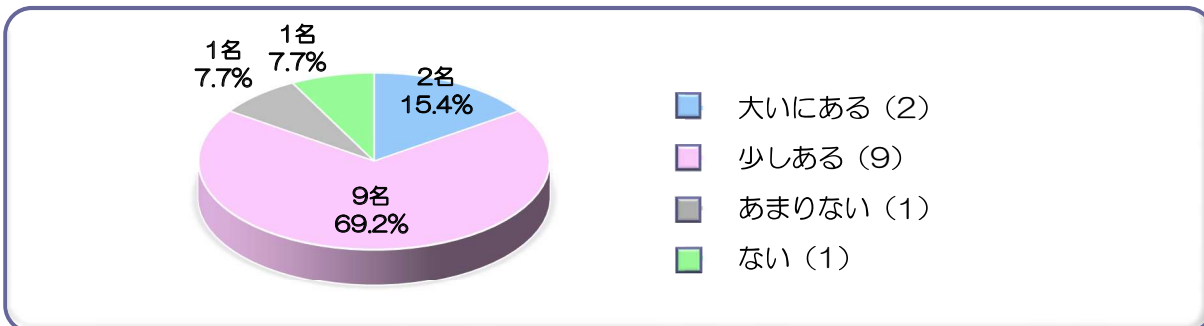


(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

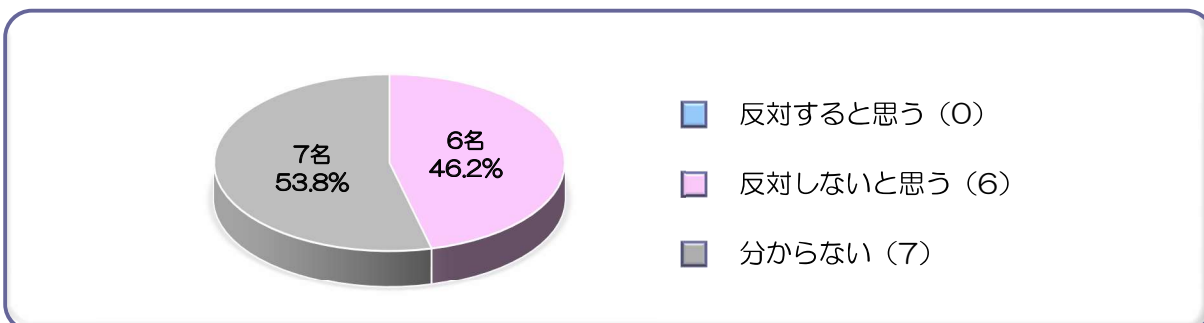


4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

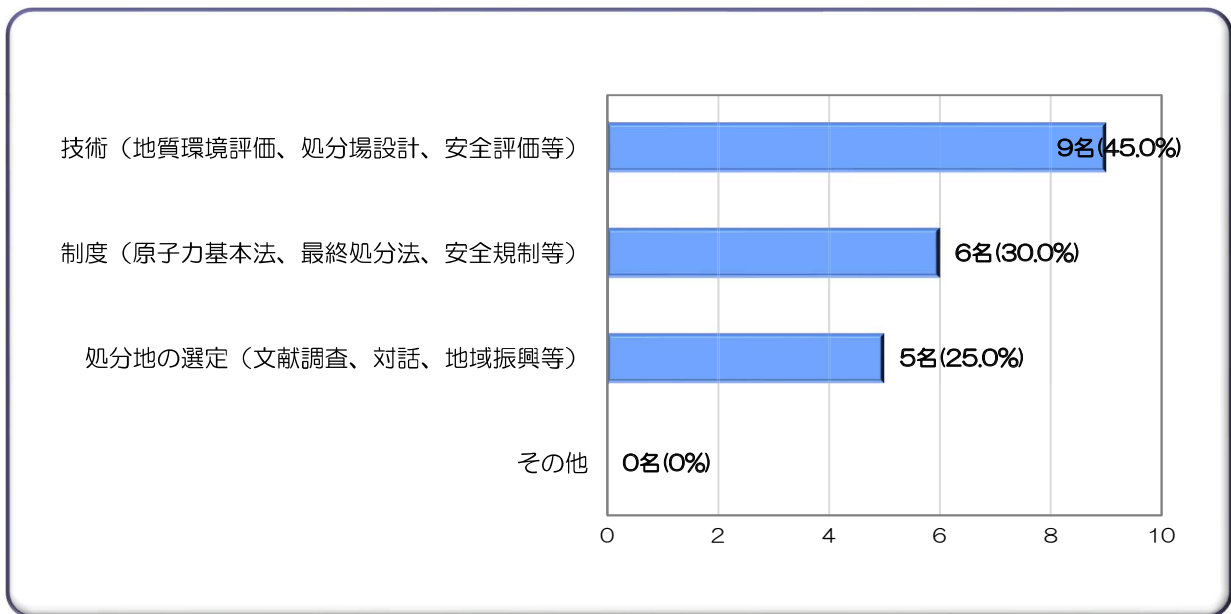
(1) 地層処分について関心や興味がありますか？



(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？



(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？（複数回答可）



➤ 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- 貴重なお話を聞くことができました。ありがとうございました。
- エネルギー問題は簡単ではないこと、それぞれの発電の長所・短所を知りバランスよく発電することが大事なことだと分かりました。
- 機械科だけでなく、様々な人が議論しなければならないテーマなので、もっと多くの人達と対話会が実現されたらいいかなと思います。
- このたびは大変貴重な機会を頂きありがとうございます。どこかでまたご縁がありましたら、ぜひ参加させていただきたい。
- 新しい知見を得られ、とても勉強になった。さらにこれからのことを深く知りたい。
- 勉強になった。
- とても良いものでした。
- シニアの方々とお話ができ、いい経験になった。
- シニアの知識量に圧倒された。シニアの方たちのように専門分野を突き進めて行きたい。
- どのような仕事をしていたかについても聞くことができたため、今後の進路選択に役立てたいと思います。

以 上